

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 11 月 22 日 (2007.11.22)

【公開番号】特開 2006-109260 (P2006-109260A)  
 【公開日】平成 18 年 4 月 20 日 (2006.4.20)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-016  
 【出願番号】特願 2004-295171 (P2004-295171)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 M 3/42 (2006.01)**

**H 0 4 M 1/247 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 M 3/42 E

H 0 4 M 3/42 R

H 0 4 M 1/247

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 4 日 (2007.10.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ＩＰ通信装置への連絡先情報を含む ＮＡＰＴＲレコードを格納し ＩＰ通信装置からの問合せに応じて前記 ＮＡＰＴＲレコードを返送する ＥＮＵＭサーバと ＩＰネットワークを介して接続する ＩＰ通信装置であって、

相手の接続番号を入力する入力手段と、入力された相手の接続番号に基づいて ＥＮＵＭサーバから相手の ＮＡＰＴＲレコードを取得するデータ取得手段と、前記取得した ＮＡＰＴＲレコードから相手の連絡先情報を取り出してディスプレイに表示させる制御手段と、表示された連絡先情報の中から選択された連絡先情報に基づいて相手端末へ発信する発信手段と、を具備した ＩＰ通信装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、取得した ＮＡＰＴＲレコードから宛先情報及び当該宛先にアクセスするアクセス方法を表すサービス名称を前記連絡先情報として取り出し、この取り出した連絡先情報の中からサービス名称を前記ディスプレイに表示させる請求項 1 記載の ＩＰ通信装置。

【請求項 3】

前記制御手段は、ディスプレイ上に表示されたサービス名称の中から 1 つのサービス名称が選択されると当該選択されたサービス名称を強調表示させると共に対応する宛先情報を前記ディスプレイに表示させる請求項 2 記載の ＩＰ通信装置。

【請求項 4】

前記サービス名称は任意に定めた文字列からなることを特徴とする請求項 2 または請求項 3 に記載の ＩＰ通信装置。

【請求項 5】

前記サービス名称は ＮＡＰＴＲレコードの ＵＲＩに含まれることを特徴とする請求項 2 から請求項 4 のいずれかに記載の ＩＰ通信装置。

【請求項 6】

ＩＰ通信装置への連絡先情報を含む ＮＡＰＴＲレコードを格納し ＩＰ通信装置からの問

合せに応じて前記NAPTTRレコードを返送するENUMサーバとIPネットワークを介して接続するIP通信装置の宛先表示方法であって、

入力された相手の接続番号に基づいてENUMサーバに問合せて相手のNAPTTRレコードを取得し、前記取得したNAPTTRレコードから相手の連絡先情報をすべて取り出してディスプレイに一覧表示し、表示された連絡先一覧の中から選択された連絡先情報に基づいて相手端末へ発信することを特徴とした連絡先表示方法。

【請求項7】

取得したNAPTTRレコードから宛先情報及び当該宛先にアクセスするアクセス方法を表すサービス名称を前記連絡先情報として取り出し、この取り出した連絡先情報の中からサービス名称を前記ディスプレイに一覧表示させる請求項6記載の連絡先表示方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】IP通信装置および連絡先表示方法

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、ENUM (tElephone NUmber Mapping)を利用したIP電話システムに適用可能なIP通信装置および連絡先表示方法に関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

本発明は、以上のような実情に鑑みてなされたものであり、発信者が着信者の1つのコンタクトアドレスを入力すると、着信者側が登録しているすべての連絡先情報を取り込んで画面表示でき、その中から発信者が選んだ連絡先に対して発信できるIP通信装置を提供することを目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、IP通信装置への連絡先情報を含むNAPTTRレコードを格納しIP通信装置からの問合せに応じて前記NAPTTRレコードを返送するENUMサーバとIPネットワークを介して接続するIP通信装置であって、相手の接続番号を入力する入力手段と、入力された相手の接続番号に基づいてENUMサーバから相手のNAPTTRレコードを取得するデータ取得手段と、前記取得したNAPTTRレコードから相手の連絡先情報を取り出してディスプレイに表示させる制御手段と、表示された連絡先情報の中から選択された連絡先情報に基づいて相手端末へ発信する発信手段と、を具備する構成を採る。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明によれば、発信者が着信者の1つのコンタクトアドレスを入力すると、着信者側が登録しているすべての連絡先情報を画面表示でき、その中から発信者が選んだ連絡先に対して発信できるIP通信装置を提供できる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の第1の態様は、IP通信装置への連絡先情報を含むNAPTTRレコードを格納しIP通信装置からの問合せに応じて前記NAPTTRレコードを返送するENUMサーバとIPネットワークを介して接続するIP通信装置であって、相手の接続番号を入力する入力手段と、入力された相手の接続番号に基づいてENUMサーバから相手のNAPTTRレコードを取得するデータ取得手段と、前記取得したNAPTTRレコードから相手の連絡先情報を取り出してディスプレイに表示させる制御手段と、表示された連絡先情報の中から選択された連絡先情報に基づいて相手端末へ発信する発信手段と、を具備した構成を採る。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

このように構成されたIP通信装置によれば、発信者が着信者の1つのコンタクトアドレスを入力すると、着信者側が登録しているすべての連絡先情報を画面表示でき、その中から発信者が選んだ連絡先に対して発信できる。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の第2の態様は、第1の態様のIP通信装置において、前記制御手段は、取得したNAPTTRレコードから宛先情報及び当該宛先にアクセスするアクセス方法を表すサービス名称を前記連絡先情報として取り出し、この取り出した連絡先情報の中からサービス名称を前記ディスプレイに表示させる構成を採る。

これにより、宛先番号だけを列記する場合に比べて宛先を選択する際の判断がより正確かつ容易になる。

本発明の第3の態様は、第2の態様のIP通信装置において、前記制御手段は、ディスプレイ上に表示されたサービス名称の中から1つのサービス名称が選択されると当該選択されたサービス名称を強調表示させると共に対応する宛先情報を前記ディスプレイに表示させる構成を採る。

これにより、宛先番号まで確認の上で発信することができる。

本発明の第4の態様は、第2の態様または第3の態様のIP通信装置において、前記サービス名称は任意に定めた文字列からなる構成を採る。

これにより、宛先番号だけを列記する場合に比べて宛先を選択する際の判断がより正確かつ容易になる。

本発明の第５の態様は、第２の態様から第４の態様のいずれかのＩＰ通信装置において、前記サービス名称はＮＡＰＴＲレコードのＵＲＩ（Uniform Resource Identifier）に含まれる構成を採る。

本発明の第６の態様は、ＩＰ通信装置への連絡先情報を含むＮＡＰＴＲレコードを格納しＩＰ通信装置からの問合せに応じて前記ＮＡＰＴＲレコードを返送するＥＮＵＭサーバとＩＰネットワークを介して接続するＩＰ通信装置の宛先表示方法であって、入力された相手の接続番号に基づいてＥＮＵＭサーバに問合せで相手のＮＡＰＴＲレコードを取得し、前記取得したＮＡＰＴＲレコードから相手の連絡先情報をすべて取り出してディスプレイに一覧表示し、表示された連絡先一覧の中から選択された連絡先情報に基づいて相手端末へ発信する連絡先表示方法である。

この方法によれば、発信者が着信者の１つのコンタクトアドレスを入力すると、着信者側が登録しているすべての連絡先情報を画面表示でき、その中から発信者が選んだ連絡先に対して発信できる。

本発明の第７の態様は、第６の態様において、取得したＮＡＰＴＲレコードから宛先情報及び当該宛先にアクセスするアクセス方法を表すサービス名称を前記連絡先情報として取り出し、この取り出した連絡先情報の中からサービス名称を前記ディスプレイに一覧表示させるものとする。

これにより、宛先番号だけを列記する場合に比べて宛先を選択する際の判断がより正確かつ容易になる。

【手続補正１０】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１４】

ＥＮＵＭサーバ１０３は、後述するＮＡＰＴＲリソースレコード（以下、「ＮＡＰＴＲレコード」という）を登録するデータベース（ＤＢ）を備える。ＥＮＵＭサーバ１０３のＤＢには、ＩＰ端末のドメイン名毎に当該ＩＰ端末をＩＰ網１０６上で特定する特定番号として１つ又は複数のＵＲＩ（Uniform Resource Identifier）がＮＡＰＴＲレコードの形式で登録されている。ＥＮＵＭサーバ１０３は、ＩＰ電話１０１（１０２）の問合せ（ＥＮＵＭクエリー）に応じて、かかるＤＢに登録されたＮＡＰＴＲレコード（ＮＡＰＴＲ応答）をＩＰ電話１０１（１０２）に返送する。

【手続補正１１】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００４９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００４９】

本発明に係るＩＰ通信装置によれば、発信者が着信者の１つのコンタクトアドレスを入力すると、着信者側が登録しているすべての連絡先情報を取り込んで画面表示でき、その中から発信者が選んだ連絡先に対して発信可能である。